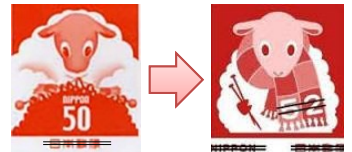




知っているようで知らない「年賀状」のマナー

年賀状の準備をする時期になりました。毎年のごとだけに、特にしきたりを調べるわけでもないのに、知らないうちにマナー違反をしているかもしれません。今回は年賀状のマナーについて再確認してみましょう。

年賀状は、①賀詞、②添え書き、③日付の3つの要素から構成されます。①の「賀詞」とは新年を祝う言葉ですが、“春”“迎春”などの1文字や2文字の賀詞は相手に対する敬意の意味を含んでいないので、目上の方に対してはNGです。目上の方や取引先には“謹賀新年”や“恭賀新春”などの4文字のものを使いましょう。“明けましておめでとうございます”や“謹んで新年のお慶びを申し上げます”などは、相手を選ばず使うことができます。ここでありがちな間違いは“新年明けましておめでとうございます”というフレーズ。“明けまして”は「旧い年が明けて(新年になって)」という意味なので、“新年明けまして”とすると意味が重複してしまいます。これも間違いではないという説もあるようですが、“新年おめでとうございます”か“明けましておめでとうございます”とするのが無難です。また、“A Happy New Year”は「よいお年を」という年越し前の挨拶ですから、年が明けて届く年賀状には“Happy New Year”と書くのが正解です。②の「添え書き」は、さらに「お世話になったことへのお礼」、「相手の健康や繁栄を祈る言葉」、「新年のお付き合いをお願いする言葉」から成り立っています。添え書きには「。」などの句読点はつけません。これは筆文字の名残という説もありますが、年初めのご挨拶で「区切りをつけない」という意味もあるようです。「去る」「失う」などの忌み言葉は、お祝いにふさわしくないため、年賀状では使いません。特に“去年”はうっかり書いてしまいがちですが、“昨年”“旧年”を使うように気をつけましょう。③の日付は、“平成27年元旦”“2015年1月1日”など。“元旦”は「1月1日の朝」という意味ですから、“平成27年1月元旦”という書き方は間違いです。そして、印刷する場合も手書きで“ひと書き添える”をお忘れなく。ちなみに、今回の年賀はがき(インクジェット紙)の切手部分は編み針を持った羊がマフラーを巻いている絵(右図右側)ですが、これは12年前の年賀はがきのデザイン(右図左側)では編みかけだったマフラーが完成したという設定だそうですよ。



年賀状にいかが? 『絵画風写真加工ツール』

マデコムタイムズ第70号でもご紹介した「はがきデザインキット」は、ご存じの通り日本郵政のサイト『郵便年賀.jp』で提供されている年賀状作成アプリですが、この『郵便年賀.jp』では、他にも面白いツールがWebアプリとして公開されています。そのひとつが『絵画風写真加工ツール』です。手持ちの写真をアップロードして、簡単に水彩画風や版画風(右図)に加工できるツールです。加工できる画像是JPG/GIF/PNGのいずれかの形式で5MB未満のもの。長辺のサイズが2880ピクセル以上の場合、あらかじめリサイズしておきます。使い方は簡単。『郵便年賀.jp』(yubin-nenga.jp)のトップページ上部に並んだメニューの「つくる」をポイントし、一覧の中から『絵画風写真加工ツール』をクリックします。ページが表示されたら「水彩画風に加工する」か「版画風に加工する」のどちらかをクリック。あとは加工する写真を選択して[次へ]をクリックするだけです。版画風の方はインクの色が12色の中から選べます。必要に応じてさらに細かい加工も可能です。完成したら、ダウンロードしてパソコンに保存します。年賀状の素材としてはもちろん、他にも色々使えそうですよ。「つくる」の中には、この他に『干支似顔絵作成ツール』や『手作り風はんこ作成ツール』などもありますので、一度お試しください。



★チラシ・フライヤー・会社案内・名刺など
デザイン制作・印刷 お任せ下さい!!

★ホームページ制作お任せ下さい!!
オリジナルデザインで更新しやすいホームページを、
今あるホームページの編集作業もお任せ!!

- ◎ パソコン本体・周辺機器 格安にご提供させて頂きます!
- ◎ パソコントラブル ご相談下さい!
- ◎ パソコン教室 無料体験実施中!

Facebook マデコムのFacebook 始めました!! 是非アクセスして下さい!
<http://www.facebook.com/madecom.japan>

株式会社 マデコム



〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田659-1
TEL : 059-366-0888
FAX : 059-366-0877
E-Mail : office@madecom.co.jp
URL : <http://www.madecom.co.jp>
発行 : 2014年12月1日
編集・作成 : 早川尚孝 / 中川香